

## 後方視的解析による整形外科手術の手術後炎症評価

### 1. 研究の対象

2010年4月から2018年3月までに当院の整形外科において手術治療を行った方

### 2. 研究目的・方法

高齢化社会を迎え、手術される年齢も高くなっています。高齢者における手術侵襲とその経過については未だ不明な点が多く存在します。そのため、当院で手術治療を行った方について手術後の炎症経過を検討します。研究成果を学会報告や学術雑誌等で公に発表する際は、研究参加者の個人情報明らかにならない形式で発表します。

研究期間は令和3年3月31日までです。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、手術記録、カルテ番号 等

試料：採血検体

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

防衛医科大学校整形外科学講座

〒番号 359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

電話：04-2995-1511（内線 2345）

Fax:04-2996-5208

研究責任者：防衛医科大学校 整形外科学講座 講師 今林英明